

「第4回 専門家と共に考える 災害への備え 市民力編」

～今こそ首都直下地震に真剣に向き合うとき!～

平成22年7月16日(金) 13:30～17:00 会場:東京都庁第一本庁舎5階 大会議場

明日にも起こるかもしれない首都直下地震。
このたび参加者の皆様と専門家とが共に考えるシンポジウムを開催します。
多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

◇プログラム(開場13:00)

第1部 基調講演

「地域力・行政力・市民力が協働する震災復興」

【講演】首都大学東京大学院 都市環境科学研究科 教授 中林 一樹

第2部 事例報告 ～震災復興を支援する市民とは～

- ①「震災復興における専門家の役割—敷地境界の問題について—」
【報告】日本土地家屋調査士会連合会 会長 松岡 直武
- ②「事前復興訓練の可能性と専門家支援のあり方(都市復興模擬訓練)」
【報告】首都大学東京大学院 助教 市古 太郎
- ③「豊島区上池袋地区復興まちづくり訓練からの報告(復興まちづくり訓練)」
【報告】山崎和弘氏(上池袋町会 町会長)、高田秀和氏(豊島区都市整備部)

第3部 ラウンドテーブル

基調講演および事例報告を受けて、皆さま方に議論していただきます。

司会:東京弁護士会 安藤建治

◇参加申込等(参加費無料)

- 申込期限 平成22年7月9日(金)まで
定員 500名(申込先着順)
申込方法 FAXまたはメールにて「第4回 専門家と共に考える 災害への備え 市民力編」シンポジウム実行委員会事務局(社団法人東京都不動産鑑定士協会内)宛に参加申込書(裏面)をご送付ください。
問い合わせ 【社団法人東京都不動産鑑定士協会】電話:03-3268-6001
【東京都総務局総合防災部防災管理課】電話:03-5388-2528

◇主催:災害復興まちづくり支援機構・東京都

◇災害復興まちづくり支援機構:東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、東京司法書士会、東京税理士会、東京都行政書士会、東京土地家屋調査士会、東京都社会保険労務士会、(社)中小企業診断協会東京支部、(社)東京都不動産鑑定士協会、(社)東京都建築士事務所協会、(社)再開発コーディネーター協会、(社)日本建築家協会、(社)日本技術士会、(社)東京公共嘱託登記土地家屋調査士協会、(社)全日本土地地区画整理士会、(社)東京公共嘱託登記司法書士協会、日本公認会計士協会東京会、日本弁理士会関東支部

交流レセプション(シンポジウム終了後、参加希望者のみ)

参加者と報告・講演者、弁護士等の専門家が共に交流を深めるレセプションです。

(場所:都庁内食堂 会費:3,000円)

主催：災害復興まちづくり支援機構・東京都

「第4回 専門家と共に考える 災害への備え 市民力編」
～今こそ首都直下地震に真剣に向き合うとき!～

参加申込書

申込先

「第4回 専門家と共に考える 災害への備え 市民力編」実行委員会事務局
(社団法人東京都不動産鑑定士協会内)

F A X 03-3268-6002

E-mail symposium@tokyo-kanteishi.or.jp

平成22年7月16日(金)開催の標記シンポジウムに参加します。

氏 名		
団 体 名		
連 絡 先	TEL	
	FAX	
	メール	
交流レセプション参加	1 参加する(当日、参加費 3,000 円) 2 参加しない	
そ の 他		

(注) この申込に関する個人情報は、本シンポジウム以外には使用しません。